



亀山市立川崎小学校校舎改築工事について

川崎小学校改築事業について、去る6月24日、亀山市議会6月定例会での議決により、工事請負契約の締結を行いました。

この改築工事に係る契約は、工事種別により建築工事、電気設備工事、機械設備工事の3件となっており、契約の方法は、いずれも条件付き一般競争入札事後審査型で、建築工事は堀田・白川特定建設工事共同企業体と1億6,696万円で、電気設備工事は、株式会社鈴鹿電設と1億4,040万円で、機械設備工事は、ダイワ空調設備株式会社と2億6,568万円でそれぞれ契約を取り交わしたところです。

川崎小学校改築事業は、平成24年度から事業を進めてきましたが、いよいよ校舎本体の工事に着工することとなります。工事の全体完成は、平成30年度の予定であり、当事業完成の暁には、児童数増加による教室不足の解消とともに、現校舎でこれまで課題となっていましたバリアフリー化や安全管理面などについても抜本的に解消することとなり、児童の学習・生活環境が大きく向上します。

また、新校舎は「地域活動室」や「放課後児童クラブ室」を備えており、本市の学校建築の中では初めての取り組みです。これにより、学校が地域に開かれた「地域の核」となることを期待するとともに、地域・家庭・学校が一体となったより良い教育の推進に繋がるものと考えています。